

標準型総合評価落札方式

1. 工事の概要

工事名 : 博多港(須崎ふ頭地区)泊地(-12m)浚渫工事(第2次)

発注機関 : 九州地方整備局 港湾空港部

入札方式 : 一般競争入札(施工体制確認型)

工期 : 契約締結日 ~ 平成21年3月27日

施工場所 : 福岡市中央区那の津5丁目地先

工事概要 : 須崎ふ頭地区は、主に福岡周辺で消費される米穀類の取り扱いを行っているが、岸壁本体は昭和41年に概成後約40年経過しており、上部コンクリートが著しく劣化し、現在利用制限をかけながら荷役を行っている。この状況下、岸壁の老朽化及び船舶の大型化に対応すべく、岸壁の大型化及び泊地の整備が必要となっている。

泊地においては、平成16年度より浚渫を開始し、水深12m化を図るもので、今年度も引き続き浚渫を行うものである。なお、浚渫の発生土砂は土運船にてアイランドシティ地区へ処分する計画としている。

評価概要 : 本工事は回頭泊地内の施工である事から、他船舶による施工中の土砂巻き上げや洗掘状況等出来形の管理が重要と考える。また、土捨場の受入量が非常に逼迫しているアイランドシティ土砂処分場のため、出来形の精度向上を図ることにより、深掘りを防ぎ結果、処分場の延命化を併せて図ることができる。また、本工事区域は、閉鎖海域である博多湾での浚渫作業であり、漁業関係者から工事により発生する濁りに対しては、万全の対策により施工するよう強く要請されており、本工事では汚濁防止枠及び密閉式グラブを使用することとしている。さらに、須崎ふ頭地区は博多港の重要拠点であり、旅客船バース、穀物バース等が存在し、多数の船舶が航行する中における、施工場所及び待避場所での安全対策に重点をおく必要がある。

よって、本工事では「性能・機能」、「環境の維持」、「特別な安全対策」を評価項目として捉え、**浚渫施工管理の向上、水質汚濁低減対策、海上施工における安全対策及び技術提案に係わる施工計画及び企業・配置予定技術者評価と工事価格**とを総合評価して落札者を決定する。